

PTA活動充実事業

スマホ等ネット利用に関する

保護者と子どもたちのための研修会

岡山県PTA連合会

【事業の目的】

岡山県PTA連合会では、コロナ禍で人とのつながりが難しくなり、子どもたちもスマホ等ネット利用する機会が増えていることから、保護者や子どもたちがスマホ等ネット利用について正しい知識を学ぶための研修会を開催することとなりました。

他者との協調性や、自制心や向上心を高めるために研修会後はワークショップを実施した。また、子どもたちを取り巻くスマホ等ネット利用による犯罪やトラブルの対象が低年齢化しているため早期に正しく指導するための情報の提供に努めた。

【事業内容】 令和4年9月～令和5年1月 年間9回各単位PTAで

「子どもを取り巻くネット問題の現状」「スマホ等のフィルタリングの重要性」

「スマホ等ネット利用について家庭でのルール作り」

等をテーマに研修会を実施



参加者の声 アンケート より抜粋

- (保護者) : オンラインゲーム中、友達と夢中になり口調が強くなってケンカになったりすることがある。
- (保護者) : スマホ等の怖さを何度伝えてもあまりよく分かっていないので伝えるのが難しい。
- (小学生) : ゲームなどで課金しないようにしたり、チャットするときとかに言葉に気をつけている。
- (中学生) : スマホ等の利用について注意していることは、情報リテラシー、情報モラルを意識し、自分の情報はなるべく出さない。

【成果・効果】

ワークショップでは、子ども同士、講師や保護者との対話により他者とつながることができ、自分と向き合う力を養う有意義な研修会となった。

また、子どもたちが自主的にルールをつくり、ゲーム依存やネットトラブルから身を守る方法を考え自制する貴重な機会となった。



**非認知能力を育てる
ことができた**

【今後の改善点】

郡市PTAや単位PTAと直結して、子どもたちや保護者のためのより良い研修会や事業を展開できるよう検討を重ねていきたい。